

令和2年度当初予算編成に寄せられた意見と市の考え方について

(1) 意見募集結果

意見募集期間	令和元年12月13日～令和元年12月27日
意見募集結果	提出者数 1名、 提出件数 3件
意見に対する対応	意見を参考に案を修正したもの 0件

(2) 意見内容と市の考え方

No.	提出された意見の内容 ※原文のまま掲載してあります	意見に対する考え方	案の修正の有無
1	<p>昨年までの当初予算案と比較して、資料が極端に少なくなつた。最大の変化は暦年の比較が全くできなくなつたこと。次に給与などの表や基金の項目別の表が見当たらないこと。なぜこんなにたくさんのデータを公表しなくなつたのか？</p>	<p>今年度より、決算の概要や給与、市税に関する内容に関して、既に佐倉市ホームページで公開されている情報については、意見公募資料から除かせていただきました。ご意見につきましては参考とさせていただきます、今後も公開資料に関しては適宜見直しを行い、よりわかりやすい情報提供に努めてまいります。</p> <p>決算に関する詳細なデータについては http://www.city.sakura.lg.jp/cmfiles/contents/0000025/25811/H30kessannjyokyo.pdf 給与に関する情報については http://www.city.sakura.lg.jp/00004266.html 市税の概要については http://www.city.sakura.lg.jp/00019685.html に公開しております。</p>	無
2	<p>2020年度予算編成方針についての岩井企画部長の各部（局、室）長への依頼文を読んで思うことは、この手紙は内部向けのものなので関係者はそれなりに理解できるのかもしれないが、一市民から見るととても奇異に感じられる。理由は以下の通り：</p>	<p>企画政策部長名で通達した「令和2年度予算編成方針について」は、予算編成の基本方針や留意事項など、各部局室予算要求するための方針を示したものであり、予算案の説明資料とは異なります。市民向けの説明資料は、2月中旬頃に佐倉市当初予算（案）の概要として公表させていただきます。</p>	無

No.	提出された意見の内容 ※原文のまま掲載してあります	意見に対する考え方	案の修正の有無
	<p>1) 最初が日本国全体の経済、社会状況について政府の言い分を並べている。この部分は導入として必要なのかもしれないが、肝心の佐倉市の経済、社会状況はどうなのか不明。少子化などのことも重要だが、現状分析が大事だ。市内の産業はどうなっているのか？第1次産業は？第2次産業は？第3次産業は？第6次産業の進展は？社会状況はどうなのか？婚活イベントを導入してから若い人の定住が横ばいなのか？増えているのか？減少しているのか？出生数はどうなっているのか？大上段の話は新聞などが取り上げているから多くの市民もそれなりに知っているかもしれないが、佐倉のことについては皆知らないといっぺよい。議会で質問されなければ全く分からないのが現実だ！</p> <p>2) 財政に関して、「財政調整基金」が減少したことをかなり強調しているが、なぜ減ったのか？監査報告書はどういっているのか？問題は、佐倉市財政規模でどれくらい財政調整基金があればよいのかをしっかりと議論したことがあるのか？一度も議会質問で聞いたことがない。多ければ多いほどいいというものではなく、その根拠をきちんとすることが先決であろう。今回はその他の基金残高が出ていないので残念ながらそれらについて何にも言え</p>	<p>なお、財政調整基金の残高は、標準財政規模の10%から20%が適正と考えられておりますが、年度間の財政調整や大規模災害への対応など、緊急事態への財源として活用すべきものでありますことから、適切な財政運営に留意した上で、将来起こり得る不測の事態に備え、財政収支のバランスをとりつつ可能な限り積み立てる必要があると考えます。</p>	

No.	提出された意見の内容 ※原文のまま掲載してあります	意見に対する考え方	案の修正の有無
	<p>ない。「市庁舎建替え基金」も数十億あるはずだ。金ばかりため込んで。公民館を有料化し、スポーツ施設の利用料も上げるのは、市民に利用をするなど言っているようにも見える。</p> <p>3) 災害対策や老朽化したインフラの更新を強調しているが、事業項目のどこを見たら、そうしたことが読み取れるのか？単年度だけではわからない。重要であれば年度ごとの変遷を載せるべき。それ以外にも強調されている箇所が多々あるが一体どこを見れば強調されている意味を理解できるのだろうか？</p> <p>4) 来年は大事な第五次総合計画の初年度であると強調している。総合計画の目玉が何なのかの説明もないし、この予算案のどれがそれなのかも全く分からない。</p>		
3	<p>総じて言えることは、これらの資料からではどこをどう読めば来年度の予算案の目玉が実現されているか理解できるようになっていないこと。更に言えば来年から始まる大事な第五次総合計画と今回の予算案がどうつながっているのかが説明されていないこと。ところで第五次総合計画の骨子は佐倉市市報に掲載されていたのか？多くの市民は関心がないのかもしれないが、無関心な市民が少しでも関心を持てるような工夫をしてほしい。</p>	<p>予算編成におきましては、要求状況に関しての意見公募や第5次総合計画に基づき、要求内容について精査を行い、議会提出に向けて予算案として編成してまいります。予算案として整いましたら佐倉市ホームページで令和2年度当初予算（案）について概要及び説明資料を公開させていただきます。</p> <p>なお、第5次総合計画の骨子に関してはこうほう佐倉の8月15日号で意見公募を行っており、進捗についてもホームページで公開しております。</p>	無